

# 令和6年度 三重大学生物資源学部 3年次編入学学生募集要項

令和6年度三重大学生物資源学部3年次編入学試験を下記により実施します。

## 記

### 1. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

#### —このような人を育てます—

生物資源学部は、地域に根ざした視点に立ちながらも国際的な視野をもち、自然との共存を図りつつ生物資源の適正な開発・利用と保全を追求するための科学技術に関する教育・研究成果を生み出すことを目指しています。そのために、自然科学分野の基礎知識だけでなく農林水産学、環境科学、生命科学の各分野における専門知識を身に付けることにより、独創性と広い視野を持ち、地域社会だけでなく国際社会にも貢献できる人材の育成を目標にしています。

#### —このような人を求めます—

- 高等学校の教育課程において履修する内容を十分に理解し、高校卒業レベルの知識を有する人。
- 農林水産学を対象とした専門高校において専門科目を深く学び、優れた成績を修めた人。
- 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識ならびに理解能力を有している人。
- 生命科学や農林水産学に関わる様々な現象に関心を持ち、生物資源の適正な開発・利用と保全に関心のある人。
- 自然と人が共生する持続的社会的な創出を目指し、社会貢献に対する明確な目的意識を有する人。

#### —入学者選抜方針—

##### ●3年次編入学試験

一年次からの入学者とは異なる経験を生かして積極的に学ぶ意欲があり、コミュニケーション能力、基礎的な知識・理解力がある学生を、英語、専門科目、面接及び出願書類の結果を総合して選抜します。

### 2. 実施する学科（コース）・募集人員及び年次

学 科	コ ー ス	募集人員	年 次
資 源 循 環 学 科	農 業 生 物 学 教 育 コ ー ス	3 名	3 年 次
	森 林 資 源 環 境 学 教 育 コ ー ス		
	グ ロー カ ル 資 源 利 用 学 教 育 コ ー ス		
共 生 環 境 学 科	地 球 環 境 学 教 育 コ ー ス	3 名	
	環 境 情 報 シ ス テ ム 学 教 育 コ ー ス		
	農 業 土 木 学 教 育 コ ー ス		
生 物 圏 生 命 化 学 科	生 命 機 能 化 学 教 育 コ ー ス	2 名	
	海 洋 生 命 分 子 化 学 教 育 コ ー ス		
海 洋 生 物 資 源 学 科	海 洋 生 物 資 源 学 教 育 コ ー ス	2 名	

### 3. 出願資格

- (1) 大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項により学士の学位を授与された者及び令和6年3月までに授与される見込みの者
- (3) 大学の2年課程を修了した者
- (4) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和6年3月末までに2年以上の在学となり、62単位以上を修得見込みの者
- (5) 短期大学、高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- (6) 国立工業教員養成所又は国立養護教諭養成所を卒業した者
- (7) 学校教育法施行規則附則第7条により本学部に編入学を志願する者
- (8) 学校教育法第132条の規定による専修学校の専門課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- (9) 外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (10) 学校教育法第58条の2の規定による高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）の専攻科の課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

### 4. 編入学時期及び卒業要件

- (1) 編入学は、令和6年4月とし、学年は3年次とします。
- (2) 本学部で定める所定の単位数を修得した場合は、入学後2ヵ年の在学で卒業可能ですが、修得できない場合は、3ヵ年以上の在学年数を必要とします。

### 5. 出願手続

- (1) 出願期間 

令和5年5月11日（木）～5月17日（水）
-----------------------

  - 郵送の場合は「書留速達」とし、5月17日（水）必着とします。
  - 持参する場合は、9時から17時まで（土・日・祝日を除く）とします。

#### (2) 出 願 先

〒514-8507 津市栗真町屋町 1577

三重大学生物資源学研究科チーム 学務担当

#### (3) 出願書類等

編入学志願票等の所定様式は、生物資源学部ホームページからダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえ記入してください。記入の際には消せない黒のボールペンを使用してください。

出 願 書 類 等	摘 要
① 編入学志願票・履歴書	【本学部所定の様式】

② 学業成績証明書	最終出身(在学)学校等が作成し、厳封したもの 令和6年3月までの修得見込みを必ず添付してください。 在学する学校等で令和6年3月までの修得・履修予定科目の証明が行われない場合は、三重大学生物資源学研究所チーム学務担当 ( <a href="mailto:bio-gakumu@ab.mie-u.ac.jp">bio-gakumu@ab.mie-u.ac.jp</a> ) まで出願前にご相談ください。
③ 学位授与証明書	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が作成したもの (出願資格(2)に該当する者のみ)
④ 卒業(見込)証明書	出身学校所定の様式 (出願資格(1)(3)(5)(8)(9)に該当する者のみ)
⑤ 在学期間証明書	【本学部所定の様式】 (出願資格(4)に該当する者のみ)
⑥ 受験写真票・受験票	【本学部所定の様式】 出願日前3ヵ月以内に撮影した写真(たて4cm×よこ3cm, 無背景, 3分身, 無帽, 正面向のもの, カラー可)を貼ってください。
⑦ 志願理由書	【本学部所定の様式】
⑧ 入学検定料 ・ 入学検定料納付票	【本学部所定の様式】 入学検定料 30,000円(振込手数料が別途必要となります。) 本学部所定の振込様式に必要事項を記入し、切り離さずに、最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金検定料を添えて振込手続きを行ってください。 <b>ATM, ゆうちょ銀行, コンビニ及びインターネットによる振込みはできませんので、注意してください。</b> 振込みの後に「振込証明書」(入学検定料納付票貼付用)を受け取り、金融機関の受領印が押されているのを確認し、その後、「入学検定料納付票」の所定欄にのりで貼り付けてください。 なお、「受取書」は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管してください。
⑨ 受験票返送用封筒	長形3号の封筒をご用意いただき、おもて面に住所、氏名、郵便番号を明記し、344円切手を貼ってください。(速達郵便)
⑩ 宛名シート	【本学部所定の様式】

出願資格(8)に該当する者は、下記の⑪に示す書類を添付してください。

⑪ 編入学資格証明書	【本学部所定の様式】 教育内容等が記載されているもの(履修案内・シラバス等)も添付してください。
------------	---

出願資格(9)に該当する者のうち、日本の国籍を有しない者は、下記の⑫に示す書類を添付してください。

⑫ パスポートの写し及び住民票の写し又は、住民票記載事項証明書	在留資格が確認できるもの 短期滞在で入国している者は、パスポートの上陸許可証シールのページの写し。住民票、住民票記載事項証明書は、マイナンバーの記載がないものを提出してください。
---------------------------------	--

「注」提出すべき書類のうち、外国の学校又は機関が作成する書類(日本語以外による記載の場合)については、日本語訳を添付してください。

出願資格 (10) に該当する者は、下記の⑬に示す書類を添付してください。

⑬ 高等学校等専攻科 修了（見込）証明書	【本学部所定の様式】 最終出身（在学）学校等が作成したもの
-------------------------	----------------------------------

出願期間中に外国に居住している者（日本国籍を有する者を含む）で、受験するために新たに渡日する者は、下記の⑭に示す資料を添付してください。

⑭ 健康診断書	【本学部所定の様式】 健康診断書（本学所定の様式）を提出してください。健康診断書は、出願期間の初日の時点から起算して 6 ヶ月以内に海外の医療機関において公式に作成されたものとしします。 健康診断書の様式は、本学ホームページの入試情報 ( <a href="https://www.mie-u.ac.jp/exam/">https://www.mie-u.ac.jp/exam/</a> ) よりダウンロードしてください。 本学保健管理センターにおいて健康診断書を確認し、結核感染が確認された場合には、入学試験期日の 2 週間前までに新たに健康診断書を提出し、「感染のおそれがない」と認められない限り、入学試験を受験することはできません。 上記の事由により、受験できなかった者については、入学検定料を返還します。
---------	--

#### (4) 出願に関する注意事項

- ① 出願書類に記入もれ等不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ② 出願書類等に虚偽の記載内容があった場合は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- ③ いったん受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 三重大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人三重大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

【参考】安全保障輸出管理（三重大学）

<https://www.crc.mie-u.ac.jp/rm/export/>

Security Export Control Handbook（経済産業省）

[https://www.meti.go.jp/policy/anpo/seminer/shiryo/handbook\\_e.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/anpo/seminer/shiryo/handbook_e.pdf)

#### (5) 入学検定料の返還について

入学検定料を払い込んだ後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。

- ① 入学検定料を払い込んだが三重大学に出願しなかった又は出願書類が受理されなかった場合
- ② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

#### 〈返還請求の方法〉

三重大学HP入試情報 (<https://www.mie-u.ac.jp/exam/>) に掲載されています「入学検定料の返還について」にしたがって、返還手続きを速やかに行ってください。返還には、入学検定料「振込証明書」の原本

が必要になりますので、大切に保管してください。

## 6. 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害のある者に対しては、受験及び修学上の配慮が必要となる場合がありますので、出願に先立ち、必ず次により相談してください。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

また、相談の時期後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学に関してより良い方法やあり方を模索するためのもので、障害のある方の受験や修学を制限するものではありません。

### 事前相談の対象となる者【参考】

区 分	対象となる者
① 視 覚 障 害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点字による教育を受けている者</li> <li>・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者</li> <li>・視力以外の視機能障害が高度な者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者</li> <li>・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者</li> </ul>
② 聴 覚 障 害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者</li> <li>・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者</li> </ul>
③ 肢 体 不 自 由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者</li> <li>・両上肢の機能障害が著しい者</li> <li>・上記以外で肢体不自由者に関する配慮を必要とする者</li> </ul>
④ 病 弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者、又はこれに準ずる者</li> </ul>
⑤ 発 達 障 害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者</li> </ul>
⑥ そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者</li> </ul>

〔注〕 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

### (1) 受験上の配慮の例

<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験場への乗用車の入構</li> <li>・車椅子の使用</li> <li>・補聴器の使用</li> <li>・連絡事項の文書による伝達</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験室を別室に設定</li> <li>・座席を最前列/最後列/出入口近く等に設定</li> <li>・試験室を障害者用トイレ近くに設定</li> <li>・試験時間の延長</li> </ul>
---	--

### (2) 相談の方法

電話又はFAXなどによりあらかじめ生物資源学部に連絡した上で、次の内容を記載した相談書(様式は特に定めません。)を同学部に郵送などの方法で提出してください。

なお、相談の内容によっては入学志願者又は出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 入学志願者の氏名、性別、生年月日、住所、連絡先の電話番号
- ② 出身学校等名・卒業（見込み）年月日
- ③ 志望学科・コース
- ④ 障害の種類・程度（医師の診断書又は身体障害者手帳等の写しを添付してください。）
- ⑤ 受験及び修学上希望する具体的配慮
- ⑥ 出身学校等における生活状況等（主として授業関係）
- ⑦ その他参考となる事項

(3) 相談の時期

出願開始2週間前まで（9時～17時、土・日・祝日を除く）

(4) 連絡先

〒514-8507 津市栗真町屋町 1577

三重大学生物資源学研究科チーム 学務担当 電 話 059-231-9631

F A X 059-231-9634

三重大大学の取組み

三重大大学では、「三重大大学における障害のある学生の支援に関する基本方針」を定めており、各学部および学内関連組織と連携を図りながら、学生支援に取り組んでいます。詳細は以下のウェブページをご参照ください。

URL : <https://www.mie-u.ac.jp/profile/support/shogai-shien-policyindex/>

## 7. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験・面接・出願書類を総合して行います。

(1) 試 験 日 令和5年6月9日（金）

(2) 試験時間割

学科 時間	資源循環学科	共生環境学科	生物圏生命化学科	海洋生物資源学科	場所
10:00～11:00				専 門 科 目 (生物)	生物資源学部
11:30～12:00	英 語 (TOEIC®スコアの提出)				
13:00～	面 接				

### 英語の評価方法について

英語の評価は、TOEIC® (Test of English for International Communication) のスコアにより行います。受験者は、各自で TOEIC®を受験し、スコアシートの原本を入学試験実施日に持参

し、上記の提出時間に指示に従って提出してください。

本入学試験において有効なスコアは、出願締切日から起算して2年以内に実施された公開テストのみとします。(TOEIC<sup>®</sup> IP テスト, TOEIC<sup>®</sup> Listening & Reading IP テスト (オンライン), TOEIC<sup>®</sup> Speaking & Writing Tests, TOEIC Bridge<sup>®</sup>, TOEIC LPI<sup>®</sup>はいずれのスコアも本試験の評価対象にはなりません。)

入学試験実施日にスコアシートが間に合うように TOEIC<sup>®</sup>を受験してください。TOEIC<sup>®</sup>のスケジュールについては各自で確認してください。TOEIC<sup>®</sup>の受験料は自己負担となります。

### 面接試験について

面接試験は、基礎学力を問う口頭試問を含みます。

#### (3) 受験上の注意

- ① 試験についての注意事項は、当日お知らせします。
- ② 受験票及び筆記具を必ず持参してください。
- ③ その他、掲示事項に注意してください。

## 8. 合格者の発表

令和5年7月14日(金)

午前10時頃、合格者の受験番号を三重大学生物資源学部ホームページ (<https://www.bio.mie-u.ac.jp/>) 及び三重大学ホームページ入試情報 (<https://www.mie-u.ac.jp/exam/>) に掲載するとともに、合格者本人あてに合格通知書を送付します。

なお、電話による合否の照会には一切応じられません。

## 9. 入学手続き

入学手続きは、令和5年9月及び令和6年3月の2回に分けて行います。

詳細は、「合格通知書」とともに送付する「入学手続(お知らせ)」を参照してください。

なお、令和5年9月の入学手続期間及び手続方法等の概要は次のとおりです。

- (1) 入学手続期間 令和5年9月14日(木)～9月20日(水)(必着)

#### (2) 入学手続方法

下記(3)の入学手続必要書類を整え、入学手続期間内に書留速達で郵送して下さい。

#### (3) 入学手続必要書類

- ① 入学確約書(合格通知に同封)
- ② 入学料振込証明書(入学料振込証明書貼付用台紙に貼付すること)

※合格通知に同封する「入学料振込用紙」に必要事項を記入し、切り離さず最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金(282,000円)を添えて振込手続を行ってください。

(振込手数料は、振込人負担でお願いします。)その際、**ATMは使用しないでください。(ゆうちょ銀行では取り扱いできませんので、注意してください。)**

※「入学料免除」又は「入学料徴収猶予」の申請を行う者は入学料を納入するまでに学務部学生

支援チーム（入学料・授業料免除担当）電話 059-231-9678 へ問い合わせてください。

#### （4）留意事項

- ①入学料・授業料の改訂が行われた場合は、改定時から新料金が適用されます。
- ②令和5年9月14日からの入学手続期間内に入学手続（入学料の振込及び入学確約書の提出）を完了しない者は、入学を辞退したものととして取扱います。
- ③入学手続完了者が令和6年3月31日までに入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

### 10. 個人情報の利用について

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用目的は次のとおりです。

- （1）入学者選抜に係わる業務で利用します。
- （2）検定料の返還が生じた際に係わる業務で利用します。
- （3）合格者の住所・氏名等を入学手続に係わる業務、その他志願者への連絡業務で利用します。
- （4）入学手続者の住所・氏名等を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- （5）入学手続者の住所・氏名等を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- （6）入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、3年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- （7）個人が特定できない形で、統計処理等に付随する業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

本学が取得した個人情報は、法で定められた場合を除き、本人の同意を得ることなく、上記以外の目的で利用または第三者に提供することはありません。

### 11. その他

- （1）災害等により、試験日程や選抜内容に変更が生じた場合は、次のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意願います。  
三重大学生物資源学部ホームページ <https://www.bio.mie-u.ac.jp/>  
三重大学ホームページ入試情報 <https://www.mie-u.ac.jp/exam/>
- （2）過去の編入学試験問題については、過去3年分の問題の閲覧が可能です。閲覧を希望する場合は、三重大学生物資源学研究科チーム 学務担当へお問い合わせください。（9時～17時、土・日・祝日を除く）

〒514-8507 津市栗真町屋町 1577

三重大学生物資源学研究科チーム 学務担当 電話 059-231-9631  
FAX 059-231-9634